

■青梅市斎場プラン御提案書
(青梅市民の方限定)

■青梅市斎場家族葬 100 プラン基本セット

通夜 100 人規模（例：御遺族と御親族 20 人・御弔問者 80 人）
告別式 20 人規模（御遺族と御親族）に対応セットのご提案

項 目		数 量	種 類 ・ 内 容	金 額 ・ 有 無
火葬場・式場	火葬料金	1 回	青梅市の方（無料）	基本セットに含む
	式場使用料（通夜・告別式）	1 回	第一式場（80 人）※プラン 100 では第二式場でも可	基本セットに含む
	※青梅火葬場では茶毘に 2 時間ほどかかりますので、火葬中の精進落としをお勧めしております。			
	会席室（通夜の時）	2 部屋	定員 30 名部屋を 2 部屋 6,000 円 × 2 部屋	基本セットに含む
御葬儀	霊安室（保管料金）※1	1 日	1 日に付 2,000 円	基本セットに含む
	祭壇※4	2 日	第一式場用仏式祭壇（他、キリスト・神式も可）	基本セットに含む
	寝台車※2（寝台業務補助者 1 名付）	1 回	病院より斎場・当社保管室又はご自宅へ（20km まで※3）	基本セットに含む
	出棺用霊柩車（普通車型）	1 回	市営斎場より向かいの市営火葬場まで（心付けを含む）	基本セットに含む
	収骨容器（白壺・白覆）	1 式	桐箱・覆い等一式※5	基本セットに含む
	生花（ご供花・喪主花）	2 基	祭壇脇のご供花 2 基（31,500 円分）が含まれます。	基本セットに含む
	宗教者用具（仏式）	1 式	リン・木魚・木杵・香炉・蜀台・曲録等用途に応じて	基本セットに含む
	白木お位牌	1	大中上	基本セットに含む
	お棺（仏式用納棺具 1 式）	1 式	高級白布張り銀細模様 6 尺※6（内寸約 174cm）	基本セットに含む
	ドライアイス	2 日分	30 kg・交換に要する消耗品・ドライアイス交換出張費 1 回 ※7	基本セットに含む
	ご遺影写真（カラー四ツ切サイズ）	1 式	祭壇用光額 1（祭壇のお写真が光ります。） お別れ用四ツ切サイズ 1、手札 2	基本セットに含む
	祭壇用遺影写真装飾花額	1	四ツ切サイズ花装飾額	基本セットに含む
	後飾り（中陰飾り）	1 式	お骨になった後の自宅飾り（後飾り、中陰飾り）	基本セットに含む
	祭壇供物一對	2 基	祭壇にお供えする供物	基本セットに含む
	焼香机・焼香幕	2	ご遺族・ご親族用 1、会葬・弔問の方用 1	基本セットに含む
	焼香具	4	ご遺族・ご親族用 2、会葬・弔問の方用 2	基本セットに含む
	水引幕（2 尺幅）	1	祭壇上部に張る幕	基本セットに含む
	消耗品・小物類	1 式	お香・線香・蠟燭・各種紙類・喪章等	基本セットに含む
	役所・火葬場手続き代行	1 回	葬儀式場より 20km 以内 ※8	基本セットに含む
	司会進行・火葬場案内人	6	通夜 3 人・告別式各 3 人（祖供養品お渡し係り 1 人付）	基本セットに含む
	設置・撤去・運搬費	2 回	通夜（設営）1 回、告別式（撤去）1 回	基本セットに含む
	受付設備・記帳・返礼品机	1 式	受付用会葬カード 200 名分 ※9・筆記用具等	基本セットに含む
	会葬礼状	150 枚	お清め塩付き（通夜・告別式 2 日分）※10	基本セットに含む
御料理・返礼品	式場看板	1	木目 8 尺	基本セットに含む
	高張提灯	1	屋根・下飾り付	基本セットに含む
	通夜御料理（お清め）※11	100 人分	巻き寿司 22 台 野菜天婦羅・鳥唐揚 11 台 煮物盛り合せ 11 台 （約 100 名に対応できます）	基本セットに含む
	告別式精進落とし御膳※11	20 人分	精進落とし御膳「鈴蘭」20 人分	基本セットに含む
	お清め・精進落とし時の御飲物	2 日分	通夜・告別式 2 日で 35,000 円分が含まれます。 （超過分は後日のご精算となります。）	基本セットに含む
	配膳人	3 人	通夜 2 人 告別式 1 人	基本セットに含む
	返礼品（祖供養品）※12	100 個	100 人分（個）のお見積もりです。返礼品お渡し係 1 人付き 使用した分の御請求となります。（追加可）	基本セットに含む
			合 計	985,000 円

※1 斎場霊安室使用料は、1 日目 2,000 円となります。満室の場合は当社霊安室又は近隣の霊安室へ御安置となります。その場合は別途差額が発生する場合があります。
※2 斎場以外（ご自宅や当社霊安室等）へお帰りになられた場合は、安置場所より葬儀式場へ移動する寝台車がもう一回分必要です。（10km 18,552 円）※3 高速道路、自動車専用道路、駐車場料金等別途ご請求させて頂く場合があります。 ※4 青梅市斎場では、市営斎場の祭壇を使用します。他にキリスト教式・神式等がご用意できます。
※5 他に青磁・大理石等のご用意もできます。 ※6 他に多数お棺を取り揃えております。6.25 尺（内寸 184cm への変更は +3,150 円となります。）※7 以後日数が延びる等、必要に応じ 10kg に付き、5,570 円 ドライアイス交換出張費等別途必要な場合があります。 ※8 高速道路料金、追加距離など別途御請求させて頂く場合があります。
※9 会葬カードセット（1 セット 100 枚がファイルに閉じられています。）1 セット増毎 1,365 円 ※10 以後 100 枚一セット 8,400 円（少数の追加などの場合は簡易礼状を無料にてさしあげます。）※11・※12 変更・追加ができます。

■ 青梅市営斎場 100 プラン御提案書 ②

プラン内容の流れとご説明（例ですので 状況により実際とは違う場合が御座います）

1 危篤から臨終

・ 危篤

医師から余命を告げられましたらもしもの時に知らせる人のリストと連絡先をまとめておきます。臨終の際に着せてあげたい服などありましたら、用意しておき、看護師へ渡せる準備をしておきます。危篤になりましたら早急に連絡します。知らせる範囲は二親等とされています。

・ 臨終

病院や自宅などで医師により臨終の確認ができた場合は、清拭（体を綺麗に拭く事）を行い、死亡診断書を受取ります。清拭の間に、葬儀社への連絡を含め、親戚の方々へも連絡します。病院では退院手続きや、病室の整理などもありますので、事前に病院へご相談しておく事をお勧めします。その後ほとんどの場合は、霊安室へ移動となり、寝台車にて斎場の霊安室又はご自宅へととなります。※ご自宅の場合は、玄関から安置する場所まで通れるか考慮して片づけをしておきます。

※事故死や自殺等では、警察へ届け出ます。私共へもすぐにご連絡下さい。

2 安置・納棺

【病院→式場・斎場保管室】

斎場・式場へ安置ご希望の場合は、決まりにより、納棺されていなくてはなりません。ですので、病院霊安室又は斎場、式場霊安室での御納棺となります。病院で納棺できない場合は斎場で行います。その場合は別便にて棺を持ち込まなければいけませんので、その費用が別途かかる場合があります。

【病院→ご自宅】

ご自宅へ安置される場合は、お布団を北枕又は西になる様に用意し、そこへ寝かし、顔に白布をかけ、両手に数珠をかけ、おなかの上で合唱させてあげます。その後ドライアイス等で防腐処置を行い薄手の掛布団をかけ守り刀を置きます。お布団の前には、枕飾り（中陰飾り）を置き、枕飾りにはご飯や団子、お茶、お水、取り急ぎ一輪挿しでもよいですからお花を置きます。（これらは宗旨・宗派により異なりますので、予めご確認ください。）御納棺は、ご遺体の事等を考えるとあまり時間のたたないように速やかにされたほうがよいでしょう。

一度ご自宅へ帰られた場合は、通夜日の【ご自宅→斎場・式場】までの寝台車1回分が追加となります。

3 打合せ・手続き・手配

・ 日程・喪主の決定

火葬場、式場、宗教者、御遺族等の都合をあわせ日程の調整を行い取決めます。

菩提寺が無い場合はお申し出下さい。ご紹介いたします。（1日5万円～ ※宗旨宗派、戒名により金額が変わります。）

・ 手続き・手配

死亡届に記入していただき、お預かりします。私共が役所手続きと火葬場手続きを行います。（三文判をお預かりします）

遺影に使う写真をお預かりします。（ピントがあっていて、なるべく大きく写っており、光沢写真の物が良い）

お礼状、返礼品、御料理等のご確認をさせていただきます。

葬儀スケジュール（時間）、注意事項（受付、お手伝い、宗教者）、葬儀式次第・御見積りや変更項目等を取りまとめ、ご説明をします。（菩提寺へはご逝去後取急ぎ連絡を入れておきます。）※弔辞はお早めにお申し出下さい。

4 通夜式前

ご自宅へ安置されている場合は、式場へと搬送となります。式場設営は、御見積り内容、お打合せ内容の通り設営、手配させていただき開式の約1時間前には受入態勢が整っておりますので、受付や遺族代表の方は、その時間を目安に起こし下さい。遺族代表の方は生花の札の順番を決めていただき、宗教者の方が来るのをお待ちいただきます。いらっしゃいましたら、私共と宗教者の方で打合せをさせて頂き、その後おもてなしのほどお願いいたします。開式1時間前には、配膳の者がお茶出しができるようにしておりますので、早く到着された方は控室にてお茶を飲みながらお待ちいただきます。一時間前には受付、会計の方々は、配置に付きます。（式場により受入時間・控室の有無等が異なります。）

5 通夜式

宗教者、喪主又は施主様との打合せ通りに進行していきます。開式前の受付や会計の方々へのアドバイスから、弔問の方々の案内や誘導、司会者による通夜式の流れ説明、宗教者の案内と補助お膳やお車と言ったおもてなし、遺族・親族・弔問者の焼香の案内と補助、会葬御礼のお渡し、お清め所への案内、翌日の弔電、精進落とし、お別れの挨拶、献杯の発声等の打合せ等を行います。

6 宿お清泊め

青梅市斎場では遺族室にて仮眠・宿泊が可能です。宿泊の場合は寝具をお持込になるか、貸し布団の準備をしますので、必要な場合はお早めにお申し出下さい。お清めの料理は、会社関係の方々やご年配の方々は、少し手を付けてお帰りになられたり、焼香後お清めに立ち寄る事無くお帰りに場合がありますのでおよそ人数の7～8割の人数でお見積りしております。追加はお早めにお申し出下さい。お飲物代は、プランに含まれてますが、プラン代金を超えた場合は後日ご精算、ご請求となります。

7 告別式

告別式では、通夜より少し遅い、開式40分前迄に式場へお越し下さい。

御遺族、御親族の皆様は30分前迄にお願いします。通夜式同様、宗教者の方へのおもてなしをお願いします。

喪主様又は施主様とは、弔電やお別れの挨拶の打合せ、精進落としのお料理の数、献杯等の打合せをお願いします。

受付や会計などのお手伝いの方々との現金の取扱いやお礼に関する打合せ等をお手伝い代表の方と済まされておくことをお勧めします。式は、式次第・宗教者・喪主様又は施主様とのお打合せ通り進行します。

（青梅火葬場では、茶毘に2時間程かかりますので、葬儀告別式に初七日を含め、茶毘中にお食事頂く場合が多いです。）

8 茶毘お別れ

導師退場→閉式→最後のお別れの儀となります。皆様におかれましては、一度ご退場頂き、私共で準備致します。

最後のお別れを祭壇にお供えたお花にて故人様の周りをお花でいっぱいにし、お別れ頂き、棺のお蓋を閉め、代表の方より御礼のご挨拶を頂き、斎場の火葬炉へと移動します。茶毘には約2時間ほどかかります。その間に精進落としのご膳ををだし、御遺族代表の方より御礼の挨拶後、会食となります。その後、お時間になりましたら私共のご案内の元、収骨室へご案内し、御収骨となります。

9 解散

会食後およそ2時間で御収骨の案内となります。一旦〆の言葉を入れ、収骨室へ移動となります。自宅にある後残し（中陰飾り）の左右に飾るご供花、お供えしてあった供物、弔電、返礼品の余り等、ご用意させて頂きます。公共の交通機関をご利用になり帰宅する場合は、お骨を包む風呂敷や、バックなどのご用意をお勧めします。タクシーなどお呼びする場合はお申し付け下さい。

※日数は目安です。友引、年末年始、等の火葬場・式場の都合、宗教者や葬家のご都合等により変化します。

■ 青梅市民斎場家族葬 100 プラン

御見積内容のご紹介



青梅市民斎場祭壇使用料（2日分）
（写真は第一式場用）



遺影写真（光額付）
と花装飾額



お別れ用（お持帰り用）
遺影写真（四つ切サイズ）



寝台車と霊柩車（普通車型）



白布張り高級棺（6.25尺）



白木位牌（大・中・小）



式場看板



収骨容器一式
（桐箱・覆い等）



盛り物（供物）一対



帷子（一式）



線香・香・蠟燭・炭
等、小物・消耗品



御飯と団子
（必要に応じて）



高張提灯



後飾り（中陰飾り）
一式



受付・会計設備一式



受付・会計設備備品



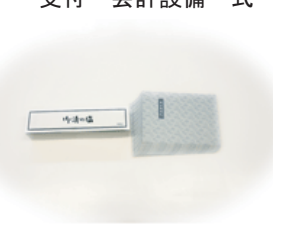
資料等の小冊子



お別れ花束



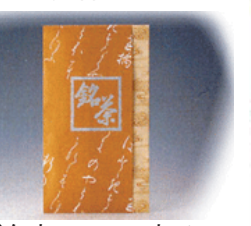
焼香台と焼香具



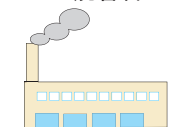
礼状（お清め塩付き）



返礼品（祖供養品）ハンドタオル、ハンカチ
お茶（即返し品等、多数取り揃えております）



生花（喪主花2基）



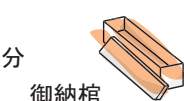
火葬
（組織市内無料）



式場と休憩室
（通夜）使用料



ドライアイス2日分
と交換出張費



御納棺
（棺の搬入と御納棺）



霊安室（保管）
（斎場保管）



小物、消耗品



技術料と
人件費

- ・ 役所・火葬場手続き代行
- ・ 各種手続きと手配
- ・ 司会進行と進行補助
- ・ 飾付と撤去・電話対応
- ・ 病院からの搬送と安置（補助者を含む）
- ・ 宗教者との打合せ
- ・ その他施主様等との打合せ
- ・ 葬儀後の品物（生花や供物・弔電等）のお届け
- ・ 各種案内資料提出等
- ・ 通夜、告別式の御料理・配膳人と返礼品係り

※厚生労働省認定の葬祭ディレクターがお手伝い致します。



巻き寿司 22 台



煮物盛合せ 11 台



野菜天婦羅と鳥唐揚
11 台



精進落し会席ご膳【鈴蘭】@20



お飲物2日間
で3.5万円分
がパックに含
まれます。